

【憲法9条つがる女性の会からのお知らせ】

平和を求めるとい

2018年4月24日(火) 14:00~16:00
弘前市民文化交流館ホール(ヒロコ4階) 入場無料
おはなし 元弘大助教授 佐藤さむさん
弾き語り 弘前オペラ会員 井上よし子さん
コーラス コール・アミー

4月3日 アベ政治を許さないスタンディング行動↓



4月1日~8日

弘前市議会議員補選で高柳ひろあき候補

22,547 票得る健闘



↑告示日高橋衆議院議員を迎えて

4月5日 県議会総務企画危機管理常任委員会(新所属)
組織会行われる

新・アジサイだより

日本共産党青森県議会議員
安藤はるみの



桜咲く

弘前のまち

新市長

(はるみのワクワク川柳)



3月20日
最後の農林水産常任委員会(質問)
主要農作物種子法の廃止から県は種子をどう守るのか
県は「平成30年4月1日付で青森県主要農作物種子基本要綱を制定し、奨励品種等の種子について原則県産業技術センターが種子の元となる原種を生産し、その後採種組合が原種を用いて種子を生産、県や産技センターが発芽率など確認した後農協などを經由して生産者に届ける体制を維持する」とし、予算は確保されるか種子の適正価格は維持されるか質すと
「前年並みの920万円を確保」
「適正価格が維持される」と答弁しました。種子法廃止における課題と対応について質したのに対し「農業競争力強化支援法で、独立行政法人の研究機関、都

道府県が有する種苗の生産に關する知見を民間事業者にも提供促進とされ、民間業者へ、民間業者への知見提供にあたっては、県及び生産者にとって不利にならないよう共同研究の契約を結ぶなど当事者である県産業技術センターを指導しながら適切に対応する」としました。
ホタル池スタートは地元の要望ではない
後山環境公共推進協議会代表が「ホタル池は地元が要望したものではなく、県からため池工事と一体にやるよう頼まれた。当初地元負担の話は一切なく出す金はないということになり多面的機能支交代付金から捻出した」との証言を元に糾しました。これ

県は1600万円規模のホタル池事業を県の環境公共事業のモデル事業として大々的に宣伝し、成功事例として扱っています。が、数匹のホタル観賞会が1回行われたものの、下流に水が行かなくなり水田をあきらめた人がいたり、いまだに残土が埋められ作物が植えられない土地が発生している状況を指摘。
県はあくまで地元の熱意が熱かったからモデル事業にしたと言いますがまさに「やらせだったのではないか」と指摘しました。
ホタル池工事と小栗山地区農道整備工事の2件同一事業者が施行
今回の質問で期間もほぼ同時期に行われたことが明らかになりました。問題ないとしていますが実際にはホタル池は検査を受けた後も漏水による追加工事がなされた事態であったことが明らかになりました。

今年の4月是我が家でも長男と3男の所の孫が中学生と小学生に入学しました。孫の成長に嬉しさと時の速さを感じさせられます。緊張と期待をもって入学した全ての子どもたちが、友達や先生と豊かな経験を、そして一歩一歩成長すること願います。
中学生になった孫が長野県の小学校で学んだ総合学習について、素晴らしいなと思ったことがあります。それは、自分たちで育てた小麦でピザを焼き、父母参観で母さんたちと一緒に食べたという話です。小麦を畑で育てたお金で簡易な窯を作り、そして自分たちでピザ生地を作りその窯で焼いて父母と一緒に食べるという総合的な授業を経験したそうです。こんな経験はめったにできるものではありません。そんな計画をした教師とそれを認めた学校がまた素晴らしいなと思いました。時折孫と電話で話をしますが、その時々で麦を植えたことや収穫したことなどを楽しそうに報告してくれたことを思い出します。もう一つ孫の小学校での授業で最近知ったことですが、孫は本が大好きで動物に関する本を読んでいる。長野県の動物愛護センターを知り、そこに手紙を書いたのだそうです。そしたらその獣医さんがぜひ学校に向き出前授業をしたいと言って学校に提案し、それが実現したのだそうです。犬や猫の殺処分を少しでも減らすことや命の大切さを学んだようです。こんな風に子どもたちの興味を大切に育んで下さる教育環境って大切なことだと思いました。

ほっとタイム
(総合学習)



■皆さんの「ご意見」・「ご要望」をお寄せ下さい。■「生活相談」お気軽にご連絡下さい。3月の相談対応 3件

発行：安藤はるみ

事務所 弘前市宮川2丁目3-2 電話0172-35-7021
10:00~15:00(土・日・祝日休み 留守電対応)

自宅0172-35-2270

ホームページアクセス数は2月は29,200件

Eメール ando.harumi@theia.ocn.ne.jp ホームページアドレス http://ando-harumi.com/